

17年8月
第281号

初の「里浜条例」実現に前進

内容に自治会の活、要望反映

去る20日、所管の市環境保全課より条例案の説明会がありました。今回は、これまでの自治会の活動や要請内容がどう具体的に反映されているか把握するために行われたため、対象者も評議員会及び外部専門家、港小関係者などに限定。同日の説明を受け、27日関係者により、示された内容の再検討を行い、議会提案に向けた意見や課題提起などをまとめたところです。

「里浜」の定義や条例の「目的」などはほぼ共通認識が確認できる一と考えられますが、対象となる海浜の範囲や独自性、存在価値の表現、公園計画等を含む「第4次総合計画」との関連性、生物多様性時代を反映した保全の重要性と保全対象、範囲見直しへの文面表記一など議論を要する課題はまだ多く残っています。

市は14日から条例案の市民向け公表を予定しており、自治会では

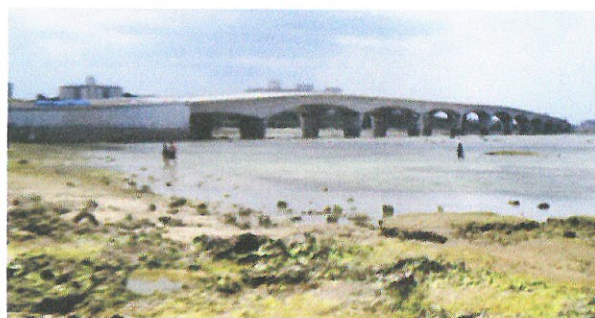
近く見直し要請行動

17日には市による再確認のための説明会、9月中例規審議委員会などの検討を経て12月議会での成立を目指しています。「里浜条例」はいわば行政による「市民の浜宣言」。全国的にも前例のない条例として、ぜひ成立を目指したい。

橋の名称募集決まる！

港小・自治会が対象に

港湾道路(下写真)などの開通予定は来年4月1日です。橋梁名称の募集開始は9月1日から約2週間の予定。ネーミングについては、昨年から要請を行ってきましたがこの程市都市計画課を通して所管の那覇空港港湾整備事務所の募集方針説明がありました。国事業について特定地域に限定した公募形式は極めて異例のケース。「浦添で初めての海上高



架橋」として、その実現に向けた長年の活動が評価されたようです。とはいえ応募期間が夏休み明けから約2週間しかなく、学校側とも出来るだけ早く対応を協議する必要があります。また、

朝から元気に!たのしい・きびしい?!重炭始まる

最多のラジオ体操参加 月～金は学習指導も行っています



カーミージーを挟んで北道路の高架橋も同じ日の開通が予定されており、自治会では①2つの橋を関連づけたネーミングが可能となるよう考慮して欲しい②個人だけではなく自治会や学年、学級などの団体応募も認めて欲しい③など再調整も要望したいと考えています。

公民館の開放・利用時間

月・金曜日 午前8時～午後12時
水曜日 午前8時～午後5時まで
火・木曜日 午前8時～午後9時半

勇壮な演武 会場湧く

～沖縄少年少女空手道大会～
公民館の子ども達も熱演



16日、奥武山武道館を会場に行われました。下は幼稚園児から小学校高学年生まで、3人1組の団体演武で日頃鍛錬を重ねた技を競い合いました。公民館の子ども達も果敢に表彰台を狙って熱演しましたが一歩及びませんでした。しかし参観の父母も、年々成長し挑戦を続ける子ども達に最後まで盛大な声援を送っていました。来年こそは!

親子カーミージー体験

場所 Ⅱカーミージー周辺

日時 Ⅱ11日 午前9時半～正午

12日 午後1時～3時

バーベキュー交流

場所 Ⅱ公民館

日時 Ⅱ11日 午後5時～7時

実施要項、申込書等はラジオ体操時を中心に配布。当日現地受付も可

6日 1万人エイサー出場

国際通り 午後1時頃から

※てだこ祭りでの太鼓演舞は、紙面の都合で次回号に掲載します